

しそ未来21クラブ

第3号



まず行動!!

春名哲夫の後援会報

発行：平成26年1月
発行責任者：木藤幹雄

御礼

県議会就任3日目になります。就任当時後援会の方から「新人で一期では出来ないから二期目に向けて頑張れ」と言われました。よく言われる1年生議員で何ができるかであります。正直不安の中のスタートでしたが、私は「人脈しかない」の意気込みで先輩議員、同期生そして県庁職員等に、宍粟市の春名を売り込みました。正々堂々と発言し、物事の筋を通した結果、道路法県条例も改正できるなど少々満足いたしております。

これも後援会の皆さんの支えがあればこそと、本当に感謝いたしております。有難うございます。兵庫県の行財政改革や宍粟市の維持発展に全力で取り組みます。今後とも叱咤激励と力強いご支援をお願いいたします。

春名哲夫 拝

後援会会長挨拶

皆様には新年を健やかにご迎えの事と存じます。日頃は春名哲夫君に絶大なるご支援を賜りまして有り難く感謝申し上げます。

皆様に支えられて春名君は総合病院の医師確保や子供の医療費の問題、更には県道拡幅工事など一生懸命努力をいたしており、1年生議員とは思えない行動ぶりです。その行動ぶりを市民の皆さんに評価いただき、今後の後援会活動の参考にいたしたく、限られた紙面ですが会報発行いたします。今後とも春名哲夫君に力強いご支援とご指導いただきますようお願い申し上げます。

春名哲夫を支援する しそ未来21クラブ
会長 木藤幹雄

春名哲夫君の後援会主催、第2回目のゴルフコンペに参加しました。後援会員120人が楽しくプレーされ、みんなから先生じゃなく哲ちゃんと呼ばれているの聞き、いつもニコニコしていて、私もさすが哲ちゃんだな、人間性だなと思いました。しかし県庁議会では真剣な顔で、職員がタジタジするほど鋭い質問をします。

議員仲間が多く1年生議員の中でもリーダー的な存在で頑張っております。3年目にして早くも総務副委員長です。



H25.5.18 第2回ゴルフコンペ(千草カントリークラブ)

私も総務常任委員会に所属しておりますので各地管内調査一緒に行きます。調査先では委員長の挨拶で始まりますが、進行は全て副委員長が行います。テキパキとさすが町議会議員から長い議員経験が物語っていると感じております。又井戸知事はじめ県庁職員との親密な関係には不思議なくらい驚いております。宍粟市はいい人を県議会議員に選ばれたと私からも敬意を表します。

宍粟市の皆さん、哲ちゃんの後援会にご入会いただき一緒に住みよい地域づくりをご祈念申し上げます。



石堂則本議長とガッチリ握手

兵庫県議会議員 石堂則本



H24.8.21 千種町県政報告会にて加田裕之先生応援

この度、春名哲夫先生の後援会報第3号が発行されますことを心からお慶び申し上げます。春名先生が兵庫県議会で議席を得てから3年目を迎えております。地元・宍粟市の課題の為、そして兵庫県政の発展の為、同志である自民党県議団はもちろん、党派を超えてまさに獅子奮迅の活躍で県政をリードされております。

議会改革を推進する兵庫県議会でもまだまだ議会制度の欠点ともいえる「慣例主義」に陥りがちなところがあります。そのとき春名先生はすかさず「哲ちゃんスマイル」で顔は笑顔で、内容は厳しい質問を率直垂範し、県当局や執行部をただす場面を私は何度も見てきました。まさに正々堂々と筋を通す論客です。また今年度は同期のトップをきって総務常任委員会の副委員長を拝命しております。総務常任委員会は県民政策の総合的推進や地域力を活かした参画と協働の推進、文化行政、行財政改革、情報施策、防災危機管理体制の構築など所管数が一番多く重要な委員会です。春名先生だからこそ期待を担って任せられたことと存じます。「ブレない男！信念の男！」春名先生の益々のご活躍と春名先生を支える皆様方の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

兵庫県議会副議長 加田裕之



H24.10.3 2度目の一般質問に登壇



H24.10.3 傍聴席には99名の応援団

冷え込みも一段と厳しくなっております今日、皆様いかがお過ごしでしょうか。この度は春名哲夫先生後援会会報の発行、誠にありがとうございます。

県議会議員としての活動を始められて早3年目に入り、過去8度発行されている県政報告を読み返してみると、わずか2年の間に春名先生が成し遂げられたことの多さに驚かされます。

私の住む千種町に関する問題としてはやはり千種高校の存続が上げられますが、そのことについても非常に前向きな解決案を考案していただき、非常に嬉しく思っております。

ただ、ほぼ休みなく各地を飛び回っておられることを心強く思う反面、ご自身の健康に関して案ずることもしばしばあります。どうかご健康に配慮され、ますますご活躍されますよう祈念致します。

千種町河呂 尾島正夫



H24.10.3 第2回傍聴ツアー



H24.10.3 第2回傍聴ツアー昼食

全く一年も短いものですね。この一年先生には宍粟市の為、一宮町の為にご尽力賜りました。染河内のバイパス工事も事業決定となり、実施の運びとなりました。地元の要請もさることながら春名先生の県に対する陳情もなみなみならぬ気迫を感じました。県議会一般質問にも陳情団を結成し地域の意気込を伝授いただきました。これにより、先生と地域の切望が見事功を創しました。地元民の情熱と熱意が反映された一例であります。

今後共、先生にご支援、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。
一宮町下野田 芦谷博嗣



H25.5.18 第2回ゴルフコンペ 120名参加

元気一番何事にも足軽に行動されている事、心強く思っております。宍粟市のためにといろいろと研究されていることと思います。少しでも山の国宍粟市が良くなり、変わっていくことを望んでおります。そして先生との出会いも待っております。いろいろな話も聞きたいなあと心待ちにしております。

波賀町日見谷 森本 慧



H25.5.18 第2回ゴルフコンペ成績発表



H25.6.15 第2回宍粟市県政報告会



H25.6.15 谷 五郎氏による講演

新しい年を迎え、皆様いかがお過ごしでおられますか。『しそ未来21クラブ後援会報』発行、誠にありがとうございます。

この度友達・知り合いに、県議会の春名先生の後援会に入会していただけないかと誘いますと、一言目に出てくる言葉が、「入ったら何かいいことがあるのか、又何かもらえるのか」と、先ず自分の欲が先に出る人と多く出会いました。

では、後援会とは一体何なのかと思ひ、調べてみました。後援会とは、『特定の人物ないし、集団を応援したり支持することを目的として、親睦並びに特定の人物の社会的成功を願ひ、あるいは、ひいきを同じくする同好の人物と親睦を結びながら後援する人物と親睦の機会を持つことが一般の人々の後援会への参加の動機であり、逆に特定の人物の成功を維持促進していく大衆レベルの組織基盤を作り出すことが後援会結成の狙いである。』とあります。

後援する方が政治等に成功してくれれば全体が良くなり、それが個人の幸せにも繋がります。これこそ、後援会の見返りではないでしょうか。

会員の皆様、大変寒い日が続いておりますが、体にはくれぐれも気をつけ、当後援会のますますの発展に努力しようではありませんか。

山崎町中 福崎政雄

キリトリ線

しそ未来21クラブに入会します

■ご本人

お名前(フリガナ)	お電話
〒671-	メール・PC・携帯
ご住所	宍粟市

■知人・友人をご紹介ください

お名前(フリガナ)	お電話
〒671-	メール・PC・携帯
ご住所	宍粟市
お名前(フリガナ)	お電話
〒671-	メール・PC・携帯
ご住所	宍粟市
お名前(フリガナ)	お電話
〒671-	メール・PC・携帯
ご住所	宍粟市

「こんにちは、元気でしょかったか？今度、県議選に立候補しますのでよろしく。」

これが春名の哲ちゃんとの久しぶりの再会でした。多くの皆さんの力強い支援を受け、89名の県議の1人として就任されました。そして、一年生議員の中でトップバッターとして一般質問に登壇されました。その際には、しそ未来21クラブの会員の皆様と共に、本会議を傍聴するという経験させていただきました。また、各地ごとの役員会での県政報告・活動報告等も都度開催され、いろんな発言も出ています。

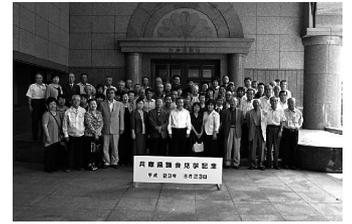
私は一宮町杉田の住民です。国道29号の杉田～日見谷間に歩道がありません。しかし、この年初めより現地測量が始まると聞いています。この事についても春名県議のスピードある行動の賜物といえるでしょう。

“一生懸命やったら知恵が出る”これは春名県議の合言葉です。その活動ぶりは、春名哲夫県政報告第1号から第8号までに記載されております。多くの皆さんに手にとっていただき、春名県議の活動を知っていただき、今後一層のご理解とご協力をお願い致します。

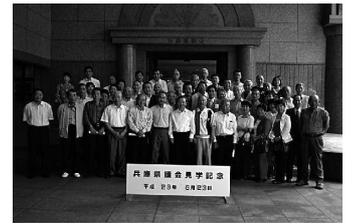
一宮町杉田 大前督彦



H23.6.23 一般質問に初登壇



H23.6.23 第1回傍聴ツアー 109名参加



H23.6.23 第1回傍聴ツアー 109名参加



H23.10.23 片山さつき先生と食事会



H23.10.23 第1回宍粟市県政報告会
ゲスト:参議院議員 片山さつき先生



H23.6.23 議会傍聴後、舞子ビラにて昼食



第1回ゴルフコンペ たくさんの協賛金を頂きました



H24.3.24 第1回ゴルフコンペ 127名参加

後援会報誌の原稿依頼を受け、とても悩みましたが投稿させていただきます。私の大好きな言葉が 三つございます。

① 一期一会 ② 感謝 ③ 今 できる事

春名県議との出会いは、私の大好きなゴルフでした。ある友人からコンペに誘われ、同じ組で回らせていただいた時でした。

その時に春名県議の県政に対する思いと信念をお聞きし、市民の皆様と共に知恵を出し合い頑張っておられるのが強く伝わってきました。

『一期一会』とは、もう一生出会えないかもしれないと思ひ接すること。春名県議の市民の声を聞く姿勢は、それを体現しているかのように感じます。人との出会いはとても大切です。私もいろんな方との出会いがあります。善いところはどんどん吸収し『生涯学習』していくつもりです。

後になりましたが、春名県議の益々のご健康とご健勝を祈り、そして、皆々様におかれましてもよき年でありますように。 千種町黒土 小松陽子



H24.11.24 波賀町県政報告会
石原修三県議の応援



H24.1.22 山崎地区新年会



H24.1.17 一宮地区新年会

この度、春名県議の後援会報が発行されるに当たり寄稿の依頼を受け、僭越ながら筆を取らせていただきました。

さて、春名県議は、これまでの山崎町議会議員そして宍粟市議会議員の経験をフルに活かし、県議に当選されたその日から、粉骨砕身で頑張っている・活動されている姿を拝見し、正に、決断と実行で、宍粟市内だけでなく県下全域を飛び回っておられます。特に井戸知事ともタッグを組みながら、ここまでややもすると県との太いパイプが無かったように感じていましたが、ここに来て福元市長共々、本当に宍粟を何とかしようとする熱意がひしひしと感じられます。鉄道の無い宍粟・高等学校のこと・医療のこと・国見の森のことなど課題を整理し、解決に向け、取り組みをされている・行動を起こされている春名県議に大いに期待申し上げます。無所属議員では何もできないとも聞かされていましたが、当選するやすぐに、自民党県議団に入り、一般質問を新人ながら2回もされたことも春名県議への信頼と期待が込められていると思います。

今後、春名先生のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

波賀町上野 菟場 覚



H24.9.21 一宮町役員会



H23.7.9 波賀町県政報告会(山水にて)

